

日本ダブルリード株式会社 創業50周年記念

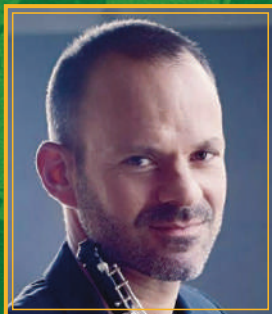


ダブルリードの夕べ

2018年3月2日(金) トッパンホール

開場 18:15 / 開演 19:00

Oboe



セバスティアン・
ジオー
(ストラスブール管首席)



クリストフ・
ハルトマン
(ベルリン・フィル)



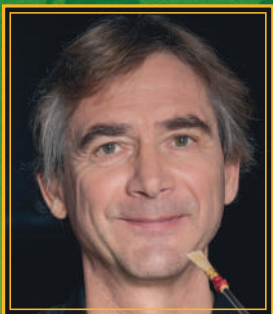
ハンスイェルク・
シェレンベルガー
(元ベルリン・フィル首席)

English Horn



キャロリン・ホーヴ
(ロサンゼルス・フィル)

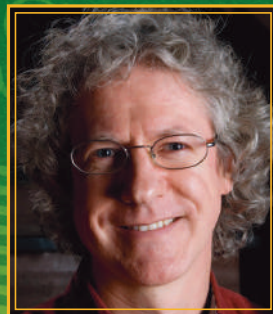
Fagott



カルロ・コロombo
(リヨン国立歌劇場管首席)



マティアス・ラッツ
(トーンハレ管首席)



マシュー・ウィルキー
(シドニー響首席)

Piano



花房晴美



西澤健一

Program

- ◆ サン=サーンス：ソナタ (オーボエ)
- ◆ モリス：さなぎ (イングリッシュホルン・ピアノ)
*日本初演
- ◆ ヴィラ=ロボス：デュオ (オーボエ・ファゴット)
- ◆ ジョリヴェ：ソナチネ (オーボエ・ファゴット)
- ◆ フランセ：トリオ (オーボエ・ファゴット・ピアノ)
- ◆ プーランク：トリオ (オーボエ・ファゴット・ピアノ)

*プログラムは変更になる可能性があります

[チケット] 全席自由

◎一般：¥3,500 / 協会会員：¥3,000

◎2公演通しチケット 一般：¥6,000 / 協会会員：¥5,500

(本公演+3月3日・伝承ホール公演：詳細は裏面をご覧ください)

●協会会員向けチケットの対象は日本オーボエ協会、日本ファゴット協会の会員様です。ご購入の際は会員証をご提示ください。

●協会会員様向けおよび2公演通しチケットは、日本ダブルリード株式会社でのみお取り扱いしております。

[チケットお申込み]

日本ダブルリード株式会社：03-3346-1761

チケットぴあ：t.pia.jp 0570-02-9999 [Pコード：346649]

e+(イープラス)：eplus.jp

詳細は日本ダブルリード株式会社ホームページをご覧ください。 <http://www.jdri.jp>



日本ダブルリード株式会社は、2018年3月に創業50周年を迎えます。ご愛顧いただいているお客様へ感謝の気持ちを込めて夢のようなコンサートを企画いたしました。ダブルリード界を代表する演奏家による特別なプログラム。オーボエ、ファゴットの魅力を存分にお楽しみください。



profile

Hansjörg Schellenberger ハンスイェルク・シェレンベルガー
(元ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席)

元ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席オーボエ奏者。現在はオーボエのソロ活動のほか、指揮者としても岡山フィルの首席指揮者などを務めている。ミュンヘンとデトモルトにてオーボエ、指揮法、数学を学び、ケルン放送交響楽団を経て1980年から2001年までベルリン・フィルの首席奏者を務める。アカデミックな数学者の側面もあり、楽曲の解釈、分析などにも優れた業績を残している。1994年より国際オーボエコンクール東京の審査委員長を務めている。

Christoph Hartmann クリストフ・ハルトマン
(ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のオーボエ奏者。南ドイツのランツベルク・アム・レヒ生まれ。ミュンヘン音楽大学にてギュンター・バッシンに師事。トゥーロン、東京などのコンクールで入賞。シュトゥットガルト・フィルを経て1992年より現職。室内楽をこよなく愛し、自ら「アンサンブル・ベルリン」を結成して世界各国にて演奏活動を行っている。CDも多数リリースしているが、中でも2008年の「Bella Napoli」はグラモフォン・マガジンの編集者賞を受賞している。

Sébastien Giot セバスティアン・ジオー (ストラスブル管弦楽団首席)

ストラスブル管弦楽団首席オーボエ奏者。4歳からヴァイオリンを習い始め、8歳よりベルビニアン国立音楽院で教鞭をとる父のもとでオーボエを始める。リヨン国立高等音楽院で研鑽を積み、全員一致の評決で一等賞を受賞。東京国際オーボエ・コンクール3位入賞をはじめ、ペトリートリ(1位)トゥーロン(2位)など数々のコンクールで入賞している。現在、リン(Rhin)の高等音楽院にて教鞭を取るほか、ストラスブルのソリストたちによって結成されたエラスム・クインテットのメンバーとして室内楽の演奏活動も行っている。

Carolyn Hove キャロリン・ホーヴ (ロサンゼルス・フィルハーモニック)

ロサンゼルス・フィルハーモニックのイングリッシュホルン奏者。オーバーリン音楽院を卒業後、サン・アントニオ交響楽団を経て、1988年から現職。新曲初演のチャンピオンと称され、ワールド・プレミアでのソロ実績が多い。マスタークラスにも定評があり、合衆国各地の大学で「キャロリン・ホーヴ、イングリッシュホルン・マスタークラス」を毎年開催している。

Matthew Wilkie マシュー・ウィルキー (シドニー交響楽団首席)

シドニー交響楽団およびヨーロッパ室内管弦楽団の首席ファゴット奏者。1981年にジュネーヴ国際コンクールで入賞。以後、ソリストとして欧州の著名オーケストラと共演を重ねる。1986年よりヨーロッパ室内管弦楽団の首席ファゴット奏者となり、アバド、アーノンクール、マゼールなどの著名指揮者のもとで演奏してきた。数多くのレコーディング作品もあり、中でもテレマンとバッハの作品を収録したMELBAは、ARIA賞の候補となっている。

Carlo Colombo カルロ・コロombo (リヨン国立歌劇場管弦楽団首席)

リヨン国立歌劇場管弦楽団の首席ファゴット奏者。イタリアのバドヴェ生まれ。ミラノ音楽院にてエヴァンドロ・ダロカ、ジュネーヴ音楽院にてロジャー・プリンステイングルに師事。I Solisti Venetiアンサンブルの首席奏者を経て、1983年の創立当初より現職。リヨン国立高等音楽院およびローザンヌ高等音楽院の教授も務める。モーリス・ブルグ木管アンサンブルのメンバー。世界各地のフェスティバルでの演奏活動の傍ら、ピロードおよびアコレード出版を通して「埋もれたバスーン曲」の編集も行っている。

Matthias Rác マティアス・ラッツ (チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団首席)

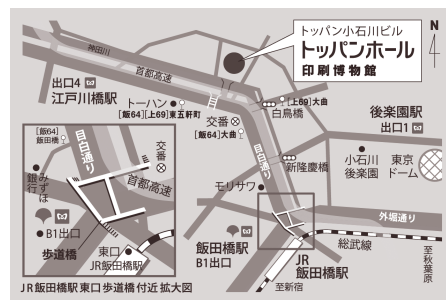
2003年よりチューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、およびルツェルン祝祭管弦楽団の首席ファゴット奏者。幼少の頃から音楽教育を受け、15歳の時にケルン室内管弦楽団との共演でソリストとしてデビュー。2002年に「プラハの春」国際コンクールにて1位、同年ARDミュンヘン国際音楽コンクールにて1位無しの2位。後進の育成にも心血を注いでおり、2003年には「小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト」に講師として招かれた。現在、スイス・ムーリのコンクールにおけるファゴット部門の音楽監督、およびチューリッヒ芸術大学の教授も務めている。

Harumi Hanafusa 花房晴美

華麗な演奏が魅力の、日本を代表するピアニストの一人。国内外のオーケストラとの共演を重ね、国際的にも高く評価されている。パリ国立音楽院でピアノと室内楽を学び、エリザベト王妃国際コンクール他、数々の国際コンクールに入賞。CDも数多くリリース、最新CDは、2010年から続けている室内楽シリーズ「パリ・音楽のアトリエ」のライブ盤の「フランス室内楽作品集〜花房晴美 ライブ・シリーズⅢ〜」。同シリーズ公演第14回目は2018年4月20日(金)に予定している。

Kenichi Nishizawa 西澤健一

第4回東京国際室内楽作曲コンクール第1位ほか賞歴多数。05年、日墨文化協定発効50周年を記念した第33回セルバンティーノ国際芸術祭において「ピアノ三重奏曲第2番」がオペラ「夕鶴」とともにヴァイオリニストの黒沼ユリ子氏らによって紹介され、新聞各紙で絶賛される。ミラノ・スカラ座響首席チェロ奏者ラフランキーニ主宰のアルトゥス・トリオによる初の室内楽作品集がリメンミュージックより15年にリリースされた。



会場：トッパンホール
東京都文京区水道1-3-3
TEL: 03-5840-2200
(ホール代表)
<http://www.toppanhall.com/>

JDR 50thアニバーサリー企画 一覧

室内楽の調べ ～オーボエ・ファゴットを囲んで～

2018年3月3日(土) 開演 16:00 (開場 15:30)

会場: 伝承ホール <渋谷区文化総合センター大和田>

チケット: 全席自由 一般 ¥3,500 / 協会会員 ¥3,000

後援: 日本オーボエ協会・日本ファゴット(バスーン)協会

- ◎出演 セバスティアン・ジオー(オーボエ) / カルロ・コロombo(ファゴット)
鷹栖美恵子(オーボエ) / 石川晃(ファゴット) / 梶川真歩(フルート)
佐原敦子(ヴァイオリン) / 阿部哲(ヴィオラ) / 豊田庄吾(チェロ) / 平野智美(チェンバロ)

- ◎プログラム ◆クープラン: トリオ ソナタ <リュリ讃> から
◆ファッシュ: 2つのオーボエと2つのファゴットの為のソナタ へ長調
◆ヴィヴァルディ: 室内協奏曲 短調 RV105もしくはRV107 他

豪華 マスタークラス

- ◆2月25日(日) 12:00~17:00
カルロ・コロombo (ファゴット)
- ◆2月28日(水) 17:30~20:00
キャロリン・ホーヴ (イングリッシュホルン)
- ◆3月3日(土) 11:00~14:00
マティアス・ラッツ (ファゴット)
- ◆3月4日(日) 11:00~14:00
セバスティアン・ジオー (オーボエ)
- ◆3月4日(日) 15:00~18:00
マシュー・ウィルキー (ファゴット)

*詳細は日本ダブルリード株式会社ホームページにて